

令和 年 月 日

鹿角市長様

申請者 住所 _____

氏名 _____

(電話番号) _____

断熱改修計画書

□ 断熱改修工事

〔使用断熱材〕使用部位、断熱材別に断熱材の厚さを記入してください

使用部位		屋根	天井	外壁	床	基礎
性能 (必要な熱抵抗値: $\text{m}^2 \cdot \text{K} / \text{W}$)		4.6 以上	4.0 以上	2.2 以上	2.2 以上	1.7 以上
断熱材 ①	〔断熱材の厚さ(mm)〕	210 以上	180 以上	100 以上	100 以上	80 以上
	グラスウール断熱材(12K以上)					
	ロックウール断熱材					
	ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材					
	ポリエチレンフォーム断熱材					
断熱材 ②	〔断熱材の厚さ(mm)〕	185 以上	160 以上	90 以上	90 以上	70 以上
	押出法ポリスチレンフォーム断熱材					
	硬質ウレタンフォーム断熱材					
	フェノールフォーム断熱材					
	吹込み用セルローズファイバー					
	吹付け硬質ウレタンフォーム					
その他	断熱材の種類	使用部位		断熱材の厚さ(mm)		

※その他断熱材を使用する場合又は、上記断熱材を基準に満たない厚さで使用する場合は、必要な熱抵抗値を満たすことを証する書類を添付してください

※上記断熱改修工事と同時に、間仕切り壁等内部空間を仕切る部分の改修を行う場合は、熱抵抗値 $0.5(\text{m}^2 \cdot \text{K} / \text{W})$ 以上の断熱材使用が必要です

□ 開口部改修工事

改修箇所	
改修内容	

※複層ガラス窓、二重窓の設置等、従前以上の断熱性能を有する必要があります

□ ユニットバス化工事